



足尾まつり
5月3日(月・祝)に行われた足尾まつり。このお祭りは、銅山を守る山神社へ奉納する山神祭の伝統を引き継いでいます。
今年も、色鮮やかに飾られた山車と神輿が足尾町内各地区から足尾銅山観光駐車場まで練り歩きました。にぎやかなお囃子とともにひよつとこや、おかめにふんした子どもたちが、元気な踊りを披露し、訪れた人たちから大きな拍手を受けていました。
夫婦で訪れた渡部さん(宇都宮市)は、「昨年に引き続き今年も来てみました。天気は良いし、子どもたちが元気に踊っている姿は楽しそうで最高ですね」と話してくれました。



春一番「かざぐるま」が舞う風街道



3月18日(木)～4月18日(日)に鬼怒川温泉で行われた、「春一番風街道2010」は、温泉街を6,000個のかざぐるまで飾り観光客をもてなす、初めての試みでした。
鬼怒橋岩大吊橋に飾られたのは水色、黄色、桃色の三色のかざぐるま。風に吹かれて勢よく回るかざぐるまが、訪れた人の目と耳を楽しませていました。

鬼怒川温泉さくらまつり



4月10日(土)・11日(日)の2日間、鬼怒川温泉駅前公園イベント広場と桜並木通りで鬼怒川温泉さくらまつりが開催され、よさこい音頭パレードやとちぎTVうたの王様カラオケ予選会、がらまきなどのイベントが行われました。
10日は思わぬ冷え込みで桜並木通りの桜も1～2分咲き程度でし



たが、おそろいのピンクの法被に身を包んだよさこい音頭パレードが、訪れた観光客を魅了しました。
その後、パレードはイベント広場に移動し、広場を囲むように大きな輪になって踊りを披露。次第に観客も交えたよさこい音頭となりました。会場に姿を見せたKI N UちゃんKAWAちゃんも、子どもたちと一緒に踊りの輪に加わりました。

今日の表紙
市長初登庁



4月23日(金)、4月11日(日)の日光市長選挙で再選を果たした斎藤文夫市長が、市役所に初登庁しました。
雨の降る寒い日となりましたが、市役所に到着した市長は、笑顔で花束を受け取り、本庁舎前のスロープで職員や市民の皆さんから温かい拍手で迎えられました。
その後、職員の前で初訓示を述べ、2期目の仕事をスタートさせました。



足尾陶器まつり
5月2日(日)～5日(水・祝)、足尾銅山観光前駐車場で足尾陶器まつりが行われました。
会場には、足尾地域にある足尾焼の窯元が丹精込めて作り上げた陶器がずらりと並びました。訪れた人たちは、お気に入りの一品を見つけてようとくつもの陶器を手にとり品定めをしていました。期間中は天候にも恵まれ、多くの人でにぎわいました。



それぞれの日光ときめきの旅 オープニングセレモニー
4月16日(金)、半年間にわたる誘客キャンペーン「それぞれの日光ときめきの旅」のオープニングセレモニーが、JR日光駅前で行われました。
これは、市と日光地区観光協会連合会、東武鉄道、JR東日本大宮支社が協力。歴史を感じ、自然に触れるをテーマに掲げ、日光を何度も訪れたい、市に魅力を感じて来たい、市で発信していきます。

弥生祭

4月13日(火)～17日(土)にかけて行われた弥生祭。日光に春を告げる伝統的なお祭りです。
16日の宵まつりでは、囃子手の子どもがそろわず不参加だった袋町が5年ぶりに参加。東西13町の花家体が神橋に集まり、登橋神事とお囃子の披露が行われました。
翌17日の例大祭は、前夜から降



ビーフピア栗山



5月3日(月)、栗山地域の上池ダム広場で、ビーフピア栗山が開催されました。
例年、月山のヤシオツツジの開花時期に合わせて行われていたのですが、今年は思わぬ低温続きの天候で、残念ながら2～3分咲き程度の中での開催となりました。
しかし、訪れた人たちは、すがすがしい新緑の中で、バーベキューや会話を楽しんでいました。



り続いた雪により、1969年以来41年ぶりに花家体の練り込みが中止になりました。
この日、朝早くから着付けや化粧を済ませて待っていた子どもたちは、中止の知らせを受け、残念そうに空を見上げていました。